

移動型パークプロジェクト「CARAVAN PARK」

キャラバンパーク実行委員会

団体概要

設立：2018年

活動内容：公共空間でのBMX、スケートボードなどの都市型スポーツの普及、常設に向けての場づくり、にぎわいの創出。

所在地：沼津市神田町7-7

ホームページアドレス：

連絡先：090-4229-6662

始めに・目的・動機・背景

【始めに・背景・動機】

2020年東京オリンピックでは BMX、MTB、スケートボードなどが正式種目となっており、都市型スポーツへの注目が高まっている。そのような背景の中、2018年に実施した沼津市観光戦略課社会実験でのアンケートでは、「競技を行う場所がない」、「常設を希望」、「初心者向けスクール希望」という市民の声が大半であった。

【目的】

都市型スポーツの場所を提供し、来場者が沼津市内を周遊し交流できる出店企画などを共催することで、人と人、人と地域を繋げ、「にぎわいを生む」ことを目的とする。

実施概要・要約

本事業では、軽量小型の障害物(以下セクション)を製作し、年間を通じて市内の公共の場や商業施設を移動するスケートパークを設置運営する。スポーツの場所を提供するだけでなく、来場者が公共の場を周遊し交流できる企画を共催することで、人と人、人と地域を繋げ、「にぎわいを生む」ことを目的とし、様々な人が「公園を使いこなす気運」を作る。また、市内公共空間での「常設」を目指す。

手法・方法・スケジュール

●4月

- ✓ セクション製作。実施場所視察、範囲、配置、全管理などを検討。
- ✓ 使用許可などの申請等打合せ。広告作成、宣伝・チラシを作成。SNSで情報を発信。



●5月

- ✓ 愛鷹運動公園インザパーク下にてキャラバンパークデモ及びワークショップを実施。
- ✓ 広報ぬまづ申請、掲載。



●6月

- ✓ セクションの調整、メンテナンスを実施。
- ✓ キャラバンパークについてより分かりやすく知ってもらうため、新たにチラシを作成し、情報を発信。PRステッカー作成。



●7月

- ✓ 片浜北公園にて本格的に体験イベントとしてキャラバンパーク事業を始動。42名。



手法・方法・スケジュール

●8月、9月

- ✓ オオオカローカルマーケットにて実施。57名。
- ✓ 沼津市民体育館での自転車事業にて実施。
- ✓ 約100名。



●11月

- ✓ ぬまづパンマルシェ@かのがわ風のテラスにて実施。48名。
- ✓ アルコミチ2019@沼津駅北口芝生広場にて実施。約30名。



●12月

- ✓ 静岡オーガニックフェスティバルにて実施。109名。



●2月

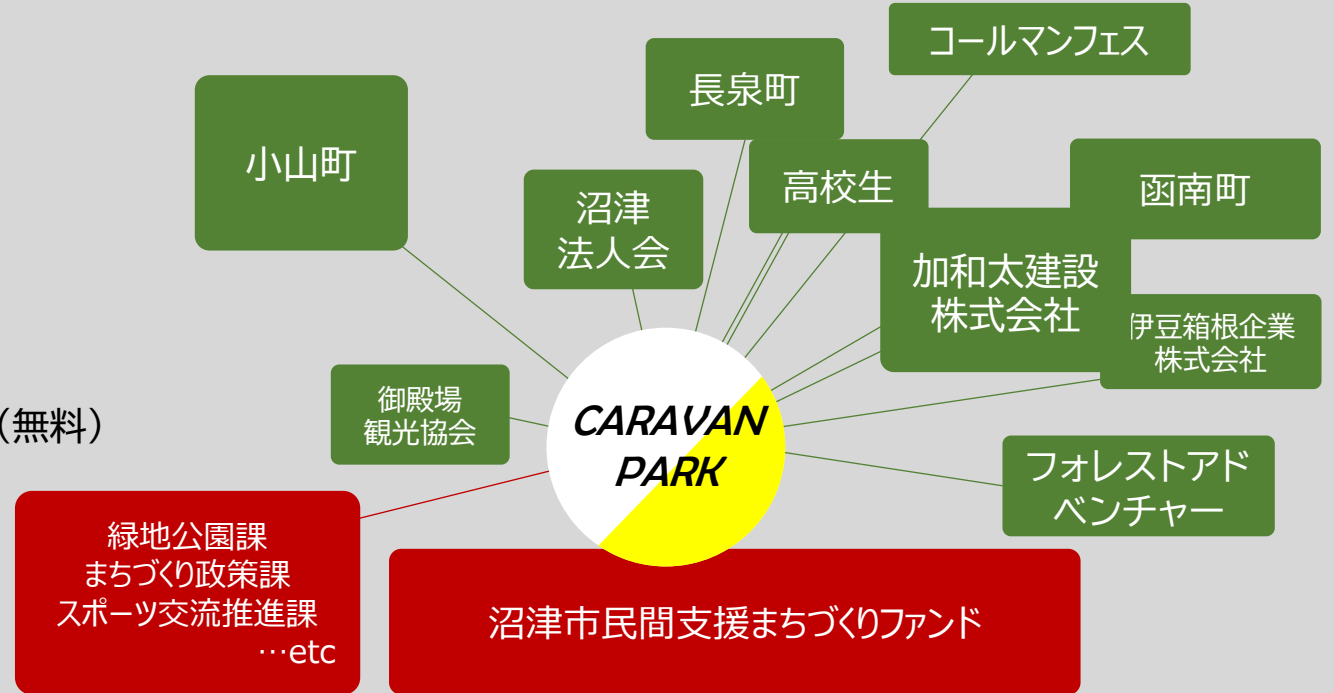
- ✓ 2月2日静岡浦東 スキルパークOPEN。約300名。
- ✓ 報告書作成。



成果指標と結果・考察・事業効果

◆成果指標…パークの総利用者数

- ◆結果……30名 @アルコミチ2019(¥100)
- 42名 @片浜北公園(¥100)
- 48名 @ぬまづパンマルシェ(無料)
- 57名 @オオオカローカルマーケット(¥100)
- 100名 @ぬまづ健康スポーツ祭(無料)
- 109名 @静岡オーガニックフェス(¥200)
- 300名 @静浦東スキルパークオープンイベント(無料)



その他、市外での開催の様子



今後の課題・これからの展望（今後の活動予定）・自己評価

今後の活動予定

- 沼津市のまちづくりイベントにコンテンツを提案し、にぎわい創出を引き続き行う。
- 近隣市町村や民間事業者へ提案し、持続可能な活動にするために事業としての体制を整える。
(2020年9月現在、コロナの影響により開催中止、無期限延期となったイベントが多くあるが、引き続き営業活動を行っている。)

課題、自己評価

- 課題
アンケートの実施、スポンサー営業、講師を招いてのスクールの開催など、実施できなかった項目がある。
➡ 今後は実行委員の役割分担をさらに細分化することで改善できると考える。
- 良かった点
令和元年沼津市スポーツ交流推進課が行った「沼津市旧静浦東小学校スキルパーク整備」に本実行委員が多数関わったこと。
➡ 公共空間でのアーバンスポーツの【場を提供】し、【にぎわいを創出する】とともに、【常設】を目指す本事業の目的の一つを達成できたと思う。
- 展望
今年度の実績をふまえ、今後市内の新たな公共空間への【常設の場】を模索し、街中でのにぎわいを創出するとともに、公共空間の使い方について行政と連携し活動していく。

➡ いつかは、まちなかに都市型スポーツもできる公園を常設したい！